

◆2023年8月のお知らせ◆

主に賛美

残暑お見舞い申し上げます。ここ数年、気象・気候の変化を強く肌で感じています。地球は「沸騰化」という新たな言葉が生まれました。夏の猛暑は当たり前で長期化し、体温を越す高温が各地で散見されています。台風の動きも不可解です。神が創造された自然に対し、人間はどのように神の声を聞き、向き合い、応えていくべきなのでしょう。知恵が試されていると日々痛感します。

聖グレゴリオの家も、新年度に向けて骨格といえる教会音楽科やゼミナールの準備も進められています。教会音楽科も各ゼミナールも9月下旬から開講予定です。教会音楽科は、前に入学面接を7月2日に実施し、6名全員が合格しました。その後も引き続き2023年度の生徒募集を継続しており、8月27日に2次募集の面接を行います。また、各ゼミナールも受講生の募集を開始しました。ゼミナールや講座の詳細は後述いたします。ご興味がありましたら奮ってご参加ください。

8月19日には賛助会チャリティイベントが開催されます。子どもたちに西洋音楽の原点に親んでもらう企画の4回目ですが、もちろん大人も参加できます。

9月には特にオルガンに関連する大きなイベントがいくつか予定されています。9月13、14日の2日間「第9回武蔵野市国際オルガンコンクール」の2次予選が、聖グレゴリオの家のアーレントオルガンを用いて開催されます。チケットは販売を終了していますが、配信予定のようですから、詳細を待ちたいところです。新たに、9月11日17時から20時10分まで、2人の審査委員によるワークショップが開催されることが発表されました。

さらに、2月に開催された「オルガンに親しむ一日」の第2回を9月23日（土・祝）に予定しています。グレゴリオの家にあるアーレントオルガンの素晴らしさを知っていただける機会です。

そして報告です。当所の創設者で長年司祭としてお働きになられた故グレオン・ゴールドマン神父の追悼ミサを7月23日に執り行いました。今年はちょうど帰天から20年の節目でした。今回特別に、グレオン神父への回想手記を橋本周子所長が寄せています。詳細は下記からご一読ください。

◆【報告】創設者グレオン神父追悼ミサ。帰天20年(7月23日)

聖グレゴリオの家の創設者で、創立以来理事長を務めてこられたグレオン・ゴールドマン神父が帰天してから今年で節目の20年を迎えました。グレオン神父をしのぶ追悼ミサ追悼ミサが、マルシリオ神父の司式により7月23日に執り行われました。

文末にグレオン神父への回想手記を橋本周子所長が寄せています。

<https://st-gregorio.or.jp/>【報告】故グレオン神父様追悼ミサを執り行いま

■■■これからの催しのご案内と予告■■■

◆【ミサ典礼のお知らせ】

7月24日から9月1日までの期間では、ミサおよび聖務日課は8月15日の聖母被昇天ミサ以外はありません。

次回のミサは次の通りです。

8月15日（火）18:00～ 聖母の被昇天ミサ

9月3日（日）10:30～ 聖グレゴリオ一世大教皇（聖グレゴリオの家守護聖人）のミサ

<https://st-gregorio.or.jp/>【ミサ・典礼のお知らせ】/

◆【お知らせ】第4回プロフェラムス・ユビロ 2023 8月19日（土）13:00 より

聖グレゴリオの家賛助会チャリティイベントのご案内です。

第4回プロフェラムス・ユビロ 2023（15歳以下の方向け＝どなたでも参加可能です）

ラテン語とラテン語の直接の子孫であるフランス語、イタリア語を通じて西洋音楽の源流に触れる機会です。ミサの一節を小さなバロックオーケストラと共に歌ってみましょう！

募集人員 合唱と器楽（15歳以下の方とその家族） 15名

公開コンサートから参加の方 10名

参加費 ご一家で1000円（当日支払ってください）

詳しくは 山野辺暁彦さんまでお問合せください

TEL: 042-635-3784 Email: rpbjk@yahoo.co.jp

<https://st-gregorio.or.jp/>◆【賛助会主催演奏会のお知らせ】賛助会主催演

◆【お知らせ】各ゼミナール参加者を募集しています。

教会音楽全般を学習する目的の教会音楽科とは別に、グレゴリオ聖歌、ラテン語、合唱、声楽、発声、オルガン、ピアノ、チェンバロ、古楽合奏教室などのゼミナールを開講しています。

ゼミナールは、各々のスケジュール（チラシで確認ください）に合わせ、それぞれの専門分野に精通する講師から直接指導を受けることができ、半年あるいは1年かけて学習していきます。

基本的には対面授業で行っています。特別ピアノ講座や発声療法・童謡歌曲は1回だけでも受講可能なほか、グレゴリオ聖歌やラテン語入門はZoomを利用してオンラインで参加できる講座もあります。

詳細はウェブサイトをご覧ください。

<https://st-gregorio.or.jp/> **【ゼミナールのご案内】2023年度のゼミナール。受/**

**◆【お知らせ】教会音楽科生徒の二次募集は8月25日まで。入学面接は8月27日です**

2023年度の生徒を引き続き募集しています。

入学申込締め切りは8月25日（金）です。必要事項を記入の上、郵送もしくはFAXで提出してください。なお、2次募集の面接は8月27日（日）14:30から予定しています。

<https://st-gregorio.or.jp/> **◆【お知らせ】教会音楽科生徒の二次募集を継続/**

**◆【テレビ番組のお知らせ】美の壺・選「楽器の王様 パイプオルガン」9/3, 9/6**

美の壺・選 File.515「楽器の王様 パイプオルガン」の再々放送が予定されています。

NHK Eテレ（旧教育テレビ）で、下記の予定で2回放送されます。

番組の前半で、聖グレゴリオの家聖堂にあるアーレントオルガンを、講師の岩崎真実子先生が演奏されている映像が紹介されます。

(1) 9/3(日) 午後 11:00～11:29 <Eテレ>

(2) 9/6(水) 午前 5:30～5:59 <Eテレ>

※初回放送の内容をそのまま再放送いたします。

※NHKプラスでも配信します。

**◆【主催企画開催のお知らせ】オルガンに親しむ一日② 9/23（土・祝）**

今年2月に好評を博した「オルガンに親しむ一日」の続きとして「オルガンに親しむ一日②」を開催いたします。

聖堂に設置されているアーレントオルガンを中心に、オルガンの歴史、音楽、奏法を学びます。

**◆特別講師：椎名雄一郎（東北学院大学教授）**

聖グレゴリオの家講師：岩崎真実子、大木麻理、菅哲也、平井靖子

**◆対象：オルガン、オルガン音楽に興味のある方**

**◆受講料：一般：10,000円、賛助会・友の会・在校生：8,000円、25歳以下：5,000円**

まだまだお席に余裕がございます！

<https://st-gregorio.or.jp/> **【お知らせ】** [オルガンに親しむ一日②-9-23（土・祝）](#)

◆ **【お知らせ・追加】** 第9回武蔵野市国際オルガンコンクール 聖グレゴリオの家が第2次予選の会場に 9/13, 14 ⇒ **追加記載あり**

4年に一度開催される「第9回武蔵野市国際オルガンコンクール」が今年9月に開催されます。

9月13日、14日（16:00開演）の第2次予選は、聖グレゴリオの家聖堂のアーレントオルガンで行われます。10か国から15名が世界の頂点を目指します。

※なお、この2日間のチケットはすでに販売予定枚数を終了しています。

**【追記】** 9月11日、審査委員によるワークショップが開催されます

17:00-18:30 と 18:40-20:10（各90分）の2回、今回の審査委員である M.マイヤーホーファー（オーストリア）、K.ウルバニアク（ポーランド）両氏によるワークショップが開催されます。

一般：1,500円、友の会（武蔵野）：900円、25歳以下：500円

聖グレゴリオの家でのチケットの取り扱いはありません。詳細は、[パイプオルガン特設サイト](#) ([musashino.or.jp](https://musashino.or.jp))もしくは武蔵野文化生涯学習事業部（電話 0422-54-2011）にお問合せください。

<https://st-gregorio.or.jp/> **【お知らせ】** [第9回武蔵野市国際オルガンコンク](#)

以上